

## 真剣勝負

市民囲碁大会

中央公民館で、「中央公民館長賞市民囲碁大会」（協力：日本棋院仙南中央支部）が行われ、16人が参加しました。AとBの2クラスに分かれ、熱戦が繰り広げられました。

上位入賞者（敬称略）は次のとおりです。

### Aクラス

優勝 櫻庭優（5段）

準優勝 柿沼喜久男（4段）

3位 山口春夫（7段）

### Bクラス

優勝 井上泰行（3段）

準優勝 渡辺健（2段）

3位 今野優（2段）

10/30



▲Aクラスで優勝した櫻庭さん（右）

## もしもの時のために

岩沼市防災講演会

西コミュニティセンターで、「令和4年度岩沼市防災講演会」が行われ、73人が参加しました。

仙台管区気象台気象防災部次長の島津勝也氏を講師に、近年変化する雨の降り方や大雨災害を振り返り、自然災害から身を守るための知識を学びました。

質疑応答では、岩沼の地形に沿った避難方法などの質問があり、一人ひとりの災害に対する心構えを再認識していただく貴重な機会となりました。

参加者は「今回の講演会を機に、避難方法などを考え直したい」と話しました。

10/30



▲気象情報などのポイントを確認しました

## 楽しく健康づくり

海と風ウォーキング

千年希望の丘相野釜公園を会場に「海と風ウォーキング」が行われ、33人の市民が参加しました。

健康運動指導士から効果的なウォーキングについて指導を受けた後、いわぬま「健幸」つくり隊のサポートを受け、天気にも恵まれたなか、仙台空港までのウォーキングを楽しみました。

参加者からは「みんなと話しながら楽しく歩くことができ良かった」「最後まで歩けるか不安だったが、無事にゴールできた。また参加したい」といった声が聞かれました。

10/31



▲海風を感じながらウォーキングをしました

## 秋の収穫を祝う

ハナトピア岩沼秋の収穫祭

ハナトピア岩沼で、3年ぶりに「ハナトピア岩沼秋の収穫祭」が行われ、市内外から多くの方が来場しました。

出店コーナーには、地元農産物の産直市で新鮮な野菜や果物がたくさん並び、買い求める行列ができていました。

アトラクションでは、ミニSL試乗会が子どもたちに大人気で、試乗を楽しむ様子が見られました。

岩沼産の具材がたっぷり入った千人鍋の無料配布も行われ、すがすがしい秋晴れの下、旬の食材を味わいました。

11/5



▲千人鍋は約1時間で配布が終了しました

11/11~18



▲りんごゼリーを頬張る児童（西小）

市内小・中学校と公立保育所の給食で、岩沼（長岡）産のりんごを使ったゼリーが提供されました。このりんごゼリーは、地場産物を活用し、岩沼に愛着をもってもらうことを目的として、給食のために特別に作られました。

岩沼西小学校の児童は、「口に入れた瞬間りんごの甘みが出た」「甘みとろみ交互に絡み合っていてとても良かった」と話しました。

同日、岩沼西小学校では、北長谷米米倶楽部から寄贈された新米も提供され、児童たちは顔をほころばせながら給食を食べていました。

## 地元の食材を味わう

〈岩沼産りんごゼリー〉

11/12~13



▲駒澤大学高等学校チアリーディング部の皆さん

市民会館・中央公民館で、「第33回岩沼市民文化芸術祭」が開催され、市内で文化芸術活動をしている団体や個人が活動の成果を発表しました。

今年には舞台発表や絵画・書道作品などの展示、お茶の振る舞いが行われたほか、市内小・中学生の作品や、友好都市である袋井市文化協会の絵画作品の展示も行われました。

13日には、3年ぶりに駒澤大学高等学校チアリーディング部の演技発表が行われ、客席から盛大な拍手が送られました。また、駒澤大学高等学校からは千年希望の丘管理のための寄付金もいただきました。

## 芸術活動の成果を発表

〈岩沼市民文化芸術祭〉

11/22



▲相手を思いやるあいさつの仕方をボールを使い実践しました

玉浦中学校で、「夢☆あこがれ授業」が開催され、いわぬま健康大使である俳優の西村まさ彦さんが、3年生85人に授業をしました。

この事業は、子どもたちが将来の夢や目標をもつきっかけとしてもらうために実施しています。

西村さんは、「謙虚さ」「素直さ」「あいさつ」の三本柱を大事に日々を過ごすとなりたいたい自分になれると生徒に熱く語りかけました。

授業を受けた生徒は、「これから将来の進路を考えるときに西村さんに教えてもらったことを思い出したいと思います」と話しました。

## 将来の夢を考えよう

〈夢☆あこがれ授業〉

11/24



▲口腔ケアの大切さを学びました

市民会館で、「オーラルフレイル予防講演会」が開催されました。

第一部では、高藤歯科医院の高藤康夫院長を講師に、「はじめよう！オーラルフレイル予防!!」というテーマで講演を行いました。

第二部では、特別養護老人ホームまほろばの里向山の片桐美由紀氏によるオーラルフレイルセルフチェックや口腔体操などの参加型のミニ講話を行いました。

参加者は真剣な表情で話に耳を傾け、講師に質問するなど、積極的に学んでいる姿が見られました。

## 口腔機能の維持のために

〈オーラルフレイル予防講演会〉